

## 昭和記念公園

### 桜ウォーキング 2019

本日は、4月1日（月）平成～令和に元号が変わることを官房長官である菅義偉氏が発表した日である。この新元号を昭和記念公園で聞くのは、何かの縁であろうか。

今朝目覚めると、やたらに明るいのだが、天気予報は午前中は晴れであるが、昼過ぎから俄雨か雷雨もあるかもと。気温 13℃位までしか上がらないとのこと。

計画では JR 荻窪駅 9 時 23 分発に乗車予定なのだが、中央線では度々有ることで 20 分程遅れている。さてどうしようとメンバーに携帯電話を入れようとしたら呼び声が掛かる。いつも待合わせする新宿寄り 3 号車前の周り階段あたりに、すでにメンバー 3 人が待っていてくれる。予定の電車ではないが、高尾駅行に乗り立川駅で五日市線に乗り換え、一駅先の西立川にて下車。エレベーターで改札に。駅コンコースでもう一人のメンバーが出迎えてくれる。予定の WINGS 5 人衆の勢揃い。

西立川駅は、昭和記念公園のために設置されたような駅で、目の前にゲートが待受けている。高齢者故の 210 円にて入場。



昭和記念公園西立川ゲート前



昭和記念公園案内図

### 残堀川まで

ゲートの先を右手に坂を下りて行くと、早速大島桜が満開状況でお出迎え。大島の割にはピンク掛かっている、まだ葉桜にもなっていない。ここから桜ウォーキングの開始である。



ゲート先坂下の大島桜



大島の枝ぶり



花の小さな小彼岸桜





ニシキモクレン



満開の彼岸桜



ニシキモクレンと桜

残堀川の左手側は、桜銀座が待っているかのように見える。しかしそちら側は、帰り道に残しておくことにして川の左岸上流側（左側）に歩を進める。



八重のように

ハーブ園前で残堀川から離れて、原っぱ広場へと。自転車用の道を渡ると、桜が大きく枝を伸ばし淡いピンク色を空に向けてコラボしている。



残堀川下流側の桜

## 原っぱ広場へ

染井吉野と陽光が交互し、賑やかさや派手さはないものの、自然な風状を見せて頂く。



原っぱ広場手前の自転車通路横の桜

原っぱ広場では、子供達がエアークッションの上で、はしゃいでいる。少しばかり乗ってみたいと思うのだが、「子供じゃあるまいし」と答えが返ってくるかと想像してしまい、口から言葉が出ない。



残堀川上流側添の桜



原っぱ広場のエアークッション



## チューリップ

5月になればネモフィラが咲くであろう小丘を先に進むと、小川に沿ってチューリップが黄・赤・八重・原種と賑やかに花をつけている。一面チューリップ畑と言うわけにはいかないのだが、チューリップの絨毯が、右に左にと敷かれている。



チューリップ畑



赤いチューリップ



WINGS 記念撮影

## 桜の園へ

その先に桜にしては、花が固まって咲き過ぎているが、桜ではなく采振り木（ザイフリボク）。めったにお目に掛かれない樹なのだそうだ。別名はヒデサクラとのこと。



チューリップ畑から桜林へ

この先の桜林の足元に、ブルーシートを敷き込み、花より団子とばかりに花見を家族総出で楽しんでいる。



桜見の人々

## 菜の花

手前のみんなの原っぱ広場は広大で人出を感じさせない。



菜の花と桜林と広場



菜の花と桜林





菜の花と桜林

## 新元号

この辺りからは帰り道となる。中央売店の休憩所を借りて一休みしていると、俄かに晴天の空がグレーな雲に覆われ始める。雲のグレースケールが濃くなり、低くなってきている。天気予報は当たっている。雨粒が落ちて来そうなので、休息もそこそこに桜橋から立川ゲート方向へと急ぐことにする。ここで新元号の発表をスマホから聞く。



中央売店左下の桜

## 残堀川沿い～立川口へ

先程は上流側に進んだのだが、帰り道は下流方向へと桜橋の手前を左に進む。残堀川の両岸は、染井と陽光が多く植えられていてピンク色が濃く、曇天でも華やかだ。



残堀川と桜

立川ゲートからこの辺までは、夜8時までライトアップが有るようで、通行可能範囲をロープで張り巡らせ囲っている。確かにライトアップされた桜は演出され、より華やかに見えることだろう。



残堀川沿いの桜林



残堀川沿いの桜林



残堀川沿いの桜

立川ゲート手前の休憩所でトイレタイムを取り、あとは一目散に出口へ。いよいよ雨粒が服にプツプツと音を立てる。



休憩所前の桜





立川ゲートからのカナールのエンドにある噴水



立川ゲートからのカナール



立川ゲート見返し、空には雨雲が

立川ゲートからは、もう立川駅前のビル群が見える。ビル群の狭間の道をランチ予定の高島屋へと急ぐ。エレベーターで8階の台湾料理の鼎泰豊（ディンタイフォン）へ。

小籠包 10 個と 3 人がエビ麺を、2 人がジャージャー麺を注文。小籠包は、各自 2 包をシェア。それぞれ上品な味で満足。

俄雨がハプニングではあったが、ランチ中に止んでくれている。前回の梅ウォーキングで、本門寺様に安全のお願いをしておいたのを聞き届けて頂けたようだ、

明るく、元気で、楽しい 13000 歩程のウォーキングは、WINGS として 25 回目の記念すべきウォーキングでもあった。

20190401  
suginami WINGS  
JUSTing

## 新元号



本日発表された新元号  
桜の花のように優しく和やかに！

## 荻窪に帰着



荻窪駅前北口広場の桜